

令和 5年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 サービス評価表

2. 介護・医療連携推進会議

介護・医療連携推進会議への公表日	2023/6/22
開催場所	薫風の丘

自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント	
			実施状況	い	で	る	き		コ
I 構造評価 (Structure) 【適切な事業運営】									
(1) 理念の明確化									
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	✓					薫風の丘の1階エレベーター前に掲示している	令和4年度は対面での医療・介護連携推進会議がなかったため、理念を確認する機会がありませんでした。どんな理念を掲げているか教えてください。
(2) 適切な人材の育成									
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	✓					施設出入りに掲示し、誰もが閲覧できるようにしている 職員各人に年2回行っている面接の自己目標振り返りシートにも法人の理念が掲げられてあり、認識を深めている	定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスについて地域に開かれたサービスとする為、各年度(回)の医療・介護連携推進会議開催時等に事業の理念等について説明するようにしてはどうでしょうか。
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	✓					コロナ感染防止の為に外部研修の機会が少ないが、内部での研修を計画し、実施している	研修は年間計画をたてて、計画的に行っていただきますようお願い申し上げます。
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	✓					少ない人数の中でも職員一人一人の能力や個性も重視し、勤務表を作成している。少ない職員数のためすべてに対し配慮が出来ない場合もある	職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう勤務表の作成以外で、どのように配慮されていますか。
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	✓					ICTを活用し情報共有をしている。ケース会議とまではいかないが同じ法人の訪問看護とは、事務所内で個々のケースに対し随時実施している 介護職が作成するモニタリングシートには訪問看護のモニタリング内容を掲載し利用者の情報共有を図っている	事業所内での意見交換を深めて頂きたいです。
(3) 適切な組織体制の構築									
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適な柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている	✓					女性職員で対応して欲しいという希望に添えるよう勤務表作成時に配慮する等行ってきた 職員数が少ないためすべての希望に答えられる訳ではない	「女性職員で対応して欲しい」という要望以外に、利用者様からどのような希望があり、どのような対応をしておられるのか教えてください。
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を随時適切に開催すると共に、得られた要望・助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている	✓					質問事項に対し回答を行い、且つご指摘いただいた点は改善するようになっている	書面会議での質問事項にも回答をいただいている。より良いサービス提供のために、今後も続けていきたい。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備									
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	✓					ICTを活用し情報共有をしているので、情報を入力したと同時に他の職員にも情報が共有できている	ICTを活用しての情報共有することで、業務の効率化に繋がると良いです。
(5) 安全管理の徹底									
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	✓					緊急時の対応や事故防止対応等のマニュアルを作成し、誰もが見られる場所に保管している	マニュアル等は、作成して終わりではなく、適宜研修や訓練を行い、内容の見直しをお願いします。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護について具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	✓					法令遵守・個人情報保護等のマニュアルを作成し、誰もが見られる場所に保管している 個人情報の同意書から、面会者の制限など、一覧表にて掲示している	マニュアル等は、作成して終わりではなく、適宜内容の見直しをお願いします。

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
			実施状況					
			い で る き て	き ほ う に い て	こ い が い	な き な い で い	コ メ ン ト	
II 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	✓				利用者ごとにその方の生活のリズムに配慮しながら一日の予定表を作成している	アセスメント時に事業所として、気を付けている点を教えて下さい。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	✓				モニタリングシートに訪問看護からの評価の記載欄を設け多方面からの情報が記録されている	他事業所との密な情報交換をどのようにしているのか教えて下さい。
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸を置いた計画の作成が志向されている	✓				おおよそ1~2か月の頻度で見直しながら、出来る事は見守り、必要な箇所のみ介助していくよう手順書に示してある	利用者様の心身機能の維持回復のための計画はどのくらい頻度で見直しをされていますか。
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている				✓	今後の予測に関しては訪問看護からアドバイスを受けたりして経験をつみ、体調を管理・維持していくための介護(顔色や腹痛の有無のチェック)や、褥瘡を防止するための介護(皮膚の状態のチェックやベッド上のポジショニング)を考慮した計画を立てている	利用者の心身機能の維持回復や在宅生活継続に軸を置いた「未来志向型」の計画として立てられた支援目標の例を教えてください。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント	
			い で る き て	き ほ う い で	ほ う い で	い い で	き ま り い で		コ メ ン ト
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	✓					365日24時間、随時対応を行っている	現在はサ高住薫風の丘の利用者のみにサービス提供を行っているとの事でしたが、地域の利用者に対して、柔軟に随時対応をお願いいたします。
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている		✓				毎月末モニタリングを行いケアマネに書面で報告を行っている(訪問看護からの情報も加えた)	毎月のモニタリングのケアマネへの報告方法を教えて下さい。
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている			✓			当初の計画を立てる際に話し合っで役割を分担し、随時対応が必要となった場合にはオペレーターが医療的関与が高い場合は訪問看護に連絡をする等の判断をしている	より効率的・効果的なサービス提供を実現するために、どのような役割分担を行っていただけますか。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	✓					医療的観点から必要な利用者には、どのような対応するといかなど指導・助言をおこなっている。連携している訪問看護の事業所とは電話連絡を随時行っている	看護職からのサービス提供に対して、どのような指導や助言を受けておられますか。
(4) 利用者等との情報及び意識の共有 利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	✓					契約時に重要事項の運営方針の内容を通して家族・本人に詳細まで説明している	ご承知の事とは思いますが、利用開始時の説明においては、利用者等に特に丁寧に説明をお願いいたします。
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	✓					計画に対し本人あるいは家族に説明を伺い同意を得ている	作成した計画の目標やその内容について、利用者等と共通認識を得る為、貴事業所として工夫している事を教えてください。
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている			✓			主にはサービス提供責任者がケアマネと家族に電話連絡をし状況変化等の報告を行っている。面会等で来た際には直接報告している。サービス提供責任者が不在の場合、日を改めて連絡する事もある	家族への電話連絡の頻度を教えてください。
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
(1) 共同ケアマネジメントの実践									
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	✓					ケアプランに沿った計画を立てているが、状況の変化等の情報共有は随時電話で行い提供日時の変更等は書面で確認している	ケアマネとの連携の為、貴事業所が工夫している事を教えてください。
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている		✓				ケアプランに記載がない場合必要に応じて福祉用具の活用を提案したりしている。なかなかインフォーマルサービスの提案は出来ない	状況変化等の情報共有はどのように行っていますか。
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	✓					サービス担当者会議には可能な限り、施設・訪問看護・訪問介護の責任者が出席するようにしている。責任者が会議に出席しない場合は、代替で他の職員が参加する事もある	サービス担当者会議に参加できない場合の対応について教えてください。代わりに何か電話等で担当者としての意見を伝えていますか。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献									
利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)		✓				必要に応じて、サービス担当者会議等で関係者による話し合いを行っている。	介護保険サービスも含めた包括的なサポートの為、多職種共同による多面的な視点での検討をお願いいたします。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)		✓				退院前カンファレンスには可能な限り、施設や訪問介護、看護の責任者が出席している。	切れ目のない介護・看護サービス提供の為、退院前・退院前カンファレンスの参加を継続していただきたいです。
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)			✓			サービス担当者会で多職種による連携方策等について検討しているが、十分とは言えず、今後はもっと積極的に提案・検討ができるようにしたい	多職種による効果的な役割分担や連携等について検討し、共有をお願いします。
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画									
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案									
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている			✓			職員が閲覧できるようにファイルに閉じて保管しているが、一般の方への発信ができていない。今回の記録やサービス評価に関してはホームページに掲載予定としている	介護・医療連携推進会議の記録を閲覧した職員から、質問や意見の反響はありませんか。介護・医療連携推進会議の記録を貴法人のホームページに掲載してはいかがでしょうか。

